

# 参考資料

## 1. 地域拠点の拠点性維持・拡充に関する進捗状況について

## 2. 立地適正化計画を推進する取組について（施策集）

- (1) 居住誘導に関する主な取組 ……P8 ～ 11
- (2) 都市機能誘導に関する主な取組 ……P12 ～ 16
- (3) 地域コミュニティの維持活性化に関する主な取組 ……P17 ～ 20
- (4) 公共交通ネットワークの充実に関する主な取組 ……P21 ～ 27
- (5) 防災視点の強化に関する主な取組 ……P28 ～ 32

# 参考資料

## 1. 地域拠点の拠点性維持・拡充に関する進捗状況について

## 2. 立地適正化計画を推進する取組について（施策集）

- (1) 居住誘導に関する主な取組 ……P8 ～ 11
- (2) 都市機能誘導に関する主な取組 ……P12 ～ 16
- (3) 地域コミュニティの維持活性化に関する主な取組 ……P17 ～ 20
- (4) 公共交通ネットワークの充実に関する主な取組 ……P21 ～ 27
- (5) 防災視点の強化に関する主な取組 ……P28 ～ 32

# 1. 地域拠点の拠点性維持・拡充に関する進捗状況について

## ○小学生から熊本市の将来について意見交換した内容についての感想（田迎西小）

### ふりかえり

人口密度が減ると悪いことしかないと思っていたけど、良いところも結構あって意外でした。

自分たちが知らないところで市役所の人たちが熊本市のために整備とかをしてくれているから不便なく暮らせているんだなと思いました。

昔は人口が増え続ける傾向にあったけど2046年には人口が結構減ると予想されていたから人口が減らないようにする工夫も考えないといけないなと思いました。前までは少子高齢化がこの先進んでいくんだなという感覚だったけど、今は少子高齢化がとても進んでいて対策などをやっていかないといけないなと思いました。昔と今は建物が多くなっていて昔よりも市が発展しているんだなと気付きました。

### ふりかえり

今日、人口密度について主に学んだんですけど、人口が減っているグラフを見てそのところから私たちの生活はどうなる？ということを班で話し合い、悪いところは「繋がりがなくなる」など良いところは、「道路が通りやすくなり、渋滞が減るなど」たくさんの意見を出し合って、他にも3組さんの意見を聞いてとても「確かに！」と思うことができました。未来の熊本市のイメージとか「コンパクトにする…」などを教えてもらってすごく学びになりました。今日すごくいい学びになったし、熊本市の課題がすごくわかったし、とてもプレゼンが上手にできそうだなと思いました。これから、地域みんなの人とまちづくりをしていくんだなあ思いました。すごく楽しかったです。

### ふりかえり

未来の熊本市の予想だと、65歳以上の人が増えていって三人に一人の割合になると知ってびっくりしたし、お年寄りの割合はやっぱりこれからどんどん増えていくと思います。そしてこのエリアには、あんまり建物を建ててはいけません×というエリアがあるのも初めて知って、便利な建物が増えて、栄えているエリアが広がれば広いほどいいということではないと分かりました。そしてゲストティーチャーの方が、「利便性」という言葉をたくさん言っていたので、利便性というのは大事なキーワードなのかなと思います。

### 振り返り

私は、「人が少なくなってきたから、コンパクトにするといい」ということを学びましたが、私は、今、なんでだろうと思ったこともあります。それは、熊本をコンパクトにすると、大きな山や森や林も熊本の中に入らなくなってしまうのではないのかということと、高齢者が増えているというニュースをよく聞けれど、それについては解決できないのではないのかと思ったことです。

私が、新しく知ったことは、熊本をコンパクトにすることと、友達の見聞も聞いて、人口密度が減ると、いいこともあるが悪いことの方が多いということです。人口密度が増えたら、めんどごとや犯罪も増えますが、人口密度が減ると、不便で、さらに人が減っていくことも知りました。

しっかり、自然も守っていきながら人口密度もバランスよく保つということを両方実現させるのは、とても難しいことだと思います。

### 振り返り

教科書ではバックキャストिंगのことについてわかりやすくてよかったけどそれを現在何ができて何をすれば未来に近づけるのかはとても難しいことだと知りました。新しく知ったことは人口が減ると人口密度が減りいろんなことがなくなるけれどコンパクトにすることで必要な分だけいろんなものを取り入れれば人口密度が維持できることを知りました。

### ふりかえり

熊本市もみんなが住みやすく工夫していることがわかりました。僕は人がいなくなったら悪いことだけだと思っていたけど良い方もまあいいかなって思いました。感染症が少なかったり交通事故が少なくなるっていうのは良いことだと思う。でも、僕はやっぱり人口が多い方がいいです。理由は、人がいなくなったら人との交流が少なくなるからやっぱり人口は多い方がいいです。

### ふりかえり

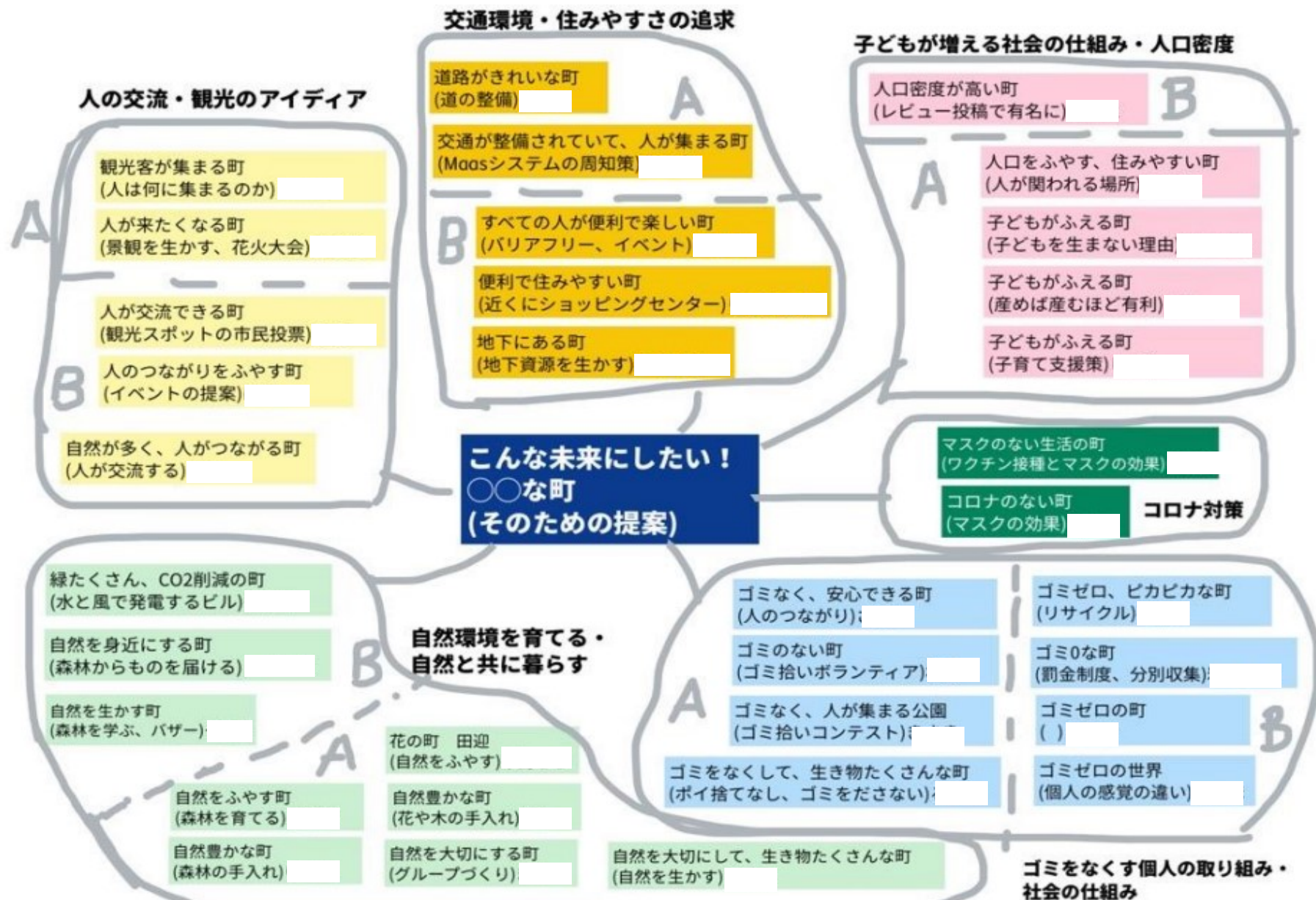
今日わたしが印象に残ったことは、熊本市が描くイメージのことです。熊本市の描くイメージの話を聞いてプレゼンテーションの画像がとてもわかりやすかったです。わたしは人口が少なくなったら？の問いで人口が少なくなったら自分達の生活が崩れてもっと大変になると思います。ゲストの方たちが言っていたように、もっと行き来が大変になると言っていたし、人口が減るとあまりいいことはないと思いました。

### 振り返り 『印象に残ったこと』

私は、ドローンみたいな形の感じに一箇所に、店とかを集めるのはいい考えだと思うけど、家から遠い人はえーと思うんじゃないかなと思う。その結果遠い人は近くにないからと言って引っ越して行く人も出てくるんじゃないかなと思う。設置する場所をもっと増やせばいいんじゃないか。写真が多めで、文も少なかったから見やすかったし、あきなかった。こういうプレゼンを作りたい。熊本のいいところも残しつつ未来を現実的に、考えるって難しいことだと思うけど現実しようとして頑張っているすごい。町などをコンパクトにしていって、動物などが住みやすい工夫をしてあってすごい。

# 1. 地域拠点の拠点性維持・拡充に関する進捗状況について

## ○小学生が提案する将来のまち（田迎西小）



# 1. 地域拠点の拠点性維持・拡充に関する進捗状況について

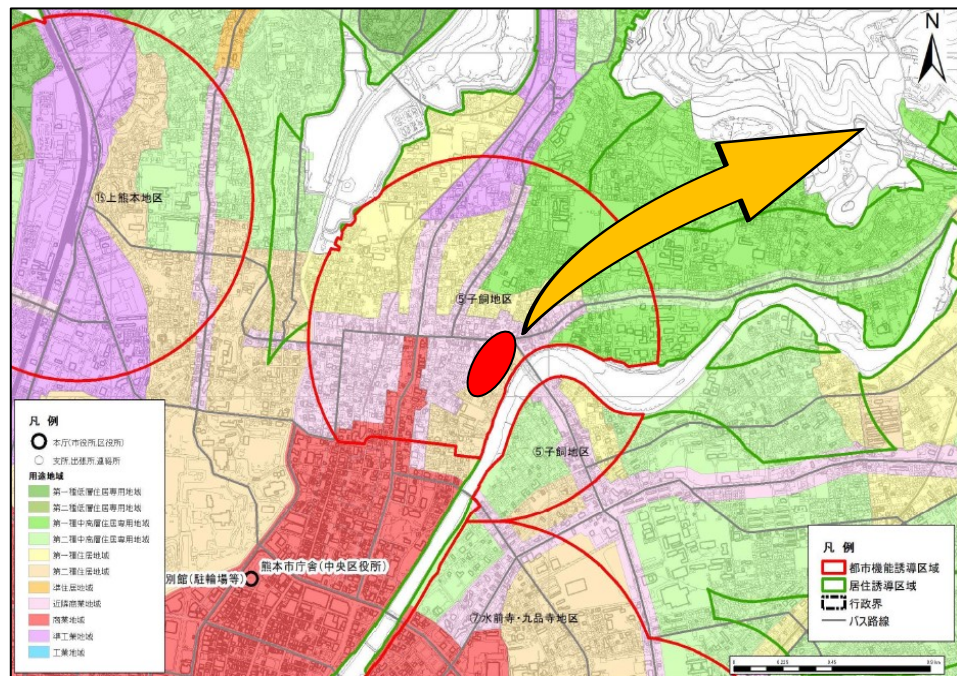
## 子飼地区会議

会議概要：子飼地区の核である子飼商店街の「目指したい未来像」について意見交換を行い、ビジョンを策定。将来的には、周辺の坪井、黒髪、藤崎宮まで対象とする。

主催者：urban direction（代表：和泉氏）

参加者：子飼商店街振興組合、子飼繁栄会商店街振興組合、熊本大学、県立大学、ルーテル学院、済々黌高等学校、碩台小学校、碩台校区自治会長、肥後銀行子飼橋支店、市街地整備課、商業金融課 等

## 1.対象エリア



△子飼商店街 位置図



△100円笑店街



△子飼橋側入口

# 1. 地域拠点の拠点性維持・拡充に関する進捗状況について

## 2. ビジョン

様々な人たちが行きかう交流の場として非日常のような日常のある商店街

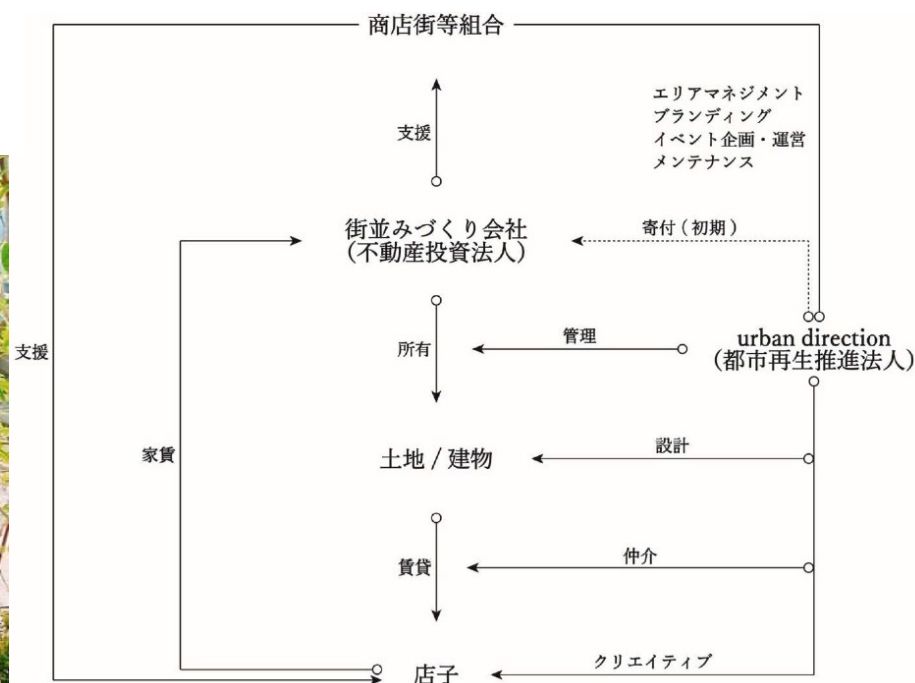
## 3. 中長期計画

### ○長期計画



△将来の子飼商店街のイメージ（下北沢ポーナストラック）

### ○中期計画



△商店街運営エコシステム

# 参考資料

## 1. 地域拠点の拠点性維持・拡充に関する進捗状況について

## 2. 立地適正化計画を推進する取組について（施策集）

- (1) 居住誘導に関する主な取組 ……P8 ～ 11
- (2) 都市機能誘導に関する主な取組 ……P12 ～ 16
- (3) 地域コミュニティの維持活性化に関する主な取組 ……P17 ～ 20
- (4) 公共交通ネットワークの充実に関する主な取組 ……P21 ～ 27
- (5) 防災視点の強化に関する主な取組 ……P28 ～ 32

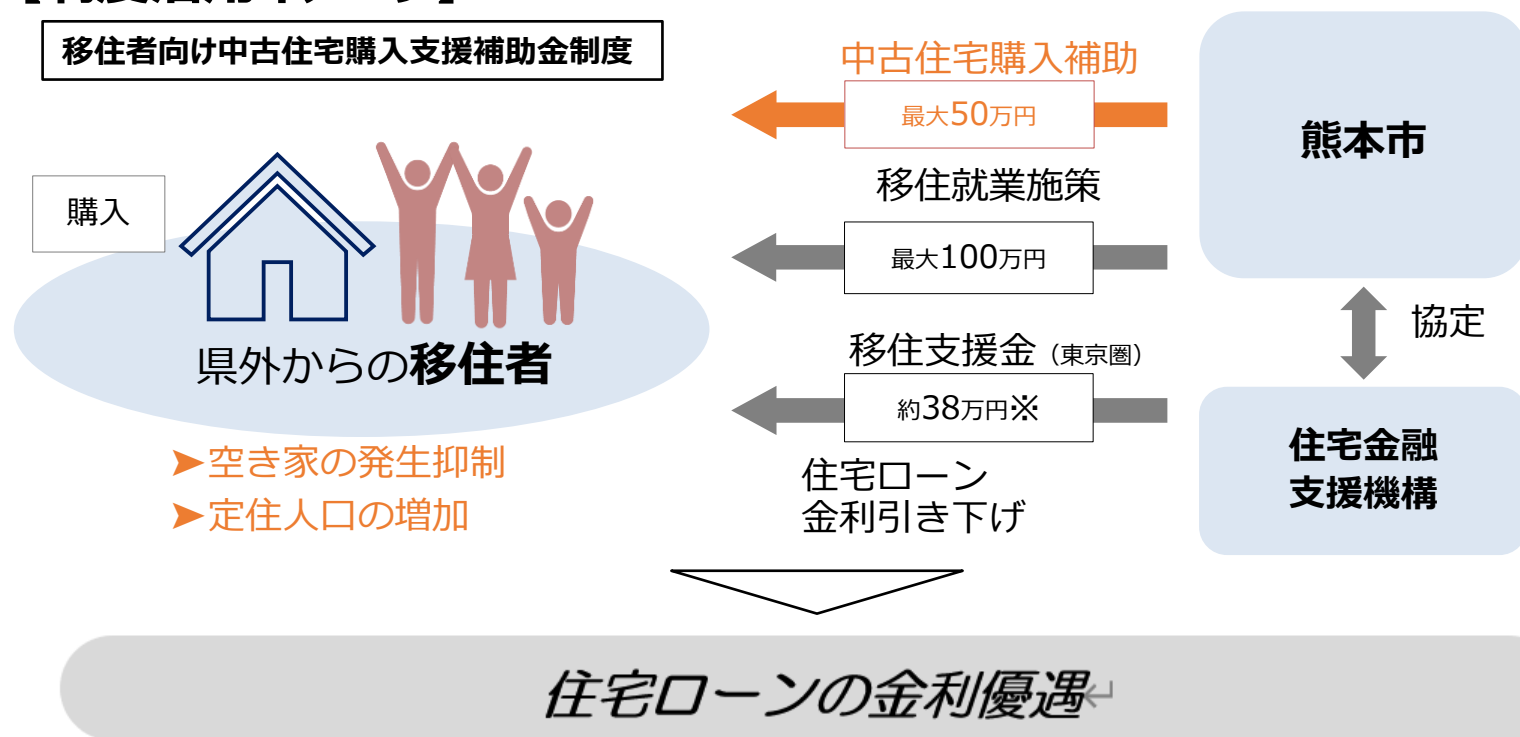
## 2. 立地適正化計画を推進する取組について

### (1) 居住誘導に関する主な取組

#### ① 金融機関と連携した金利の優遇

- ・金融機関（住宅金融支援機構・肥後銀行）と連携し、居住誘導区域における「住宅ローン金利優遇プラン」をR4年4月から適用開始。
- ・移住者向け中古住宅購入補助金制度を活用し居住誘導区域内に移住する案件が対象。

#### 【制度活用イメージ】



※まずは本市とSDGs推進に関する連携協定を結ぶ肥後銀行とタイアップ。今後多核連携都市の更なる推進に向け熊本銀行、熊本信用金庫、第一信用金庫、熊本中央信用金庫等にも相談予定。

## 2. 立地適正化計画を推進する取組について

### (1) 居住誘導に関する主な取組

#### ② 空き家対策

- 本市の空き家対策として、「熊本市空き家バンク制度・空き家管理所業者紹介・老朽危険空き等除却補助・空き家の譲渡所得特別控除」などを実施。
- 空き家バンクは**2月時点で7件掲載、累計10件成約済**。危険空き家の除却補助は**累計48件実施**。

#### 空き家支援

- 1 熊本市空き家バンク制度
- 2 空き家管理事業者紹介
- 3 老朽危険空き等除却補助
- 4 空き家の譲渡所得の特別控除

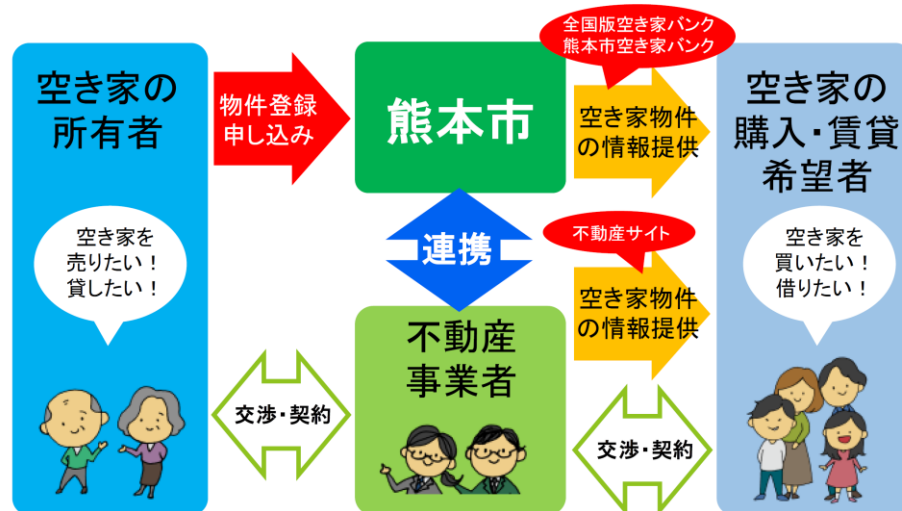
#### 耐震支援

- 5 耐震診断士の派遣
- 6 耐震改修補助

#### バリアフリー・移住支援

- 7 高齢者住宅バリアフリー化補助
- 8 移住者向け中古住宅購入補助

▲本市の主な住まいの支援制度



▲空き家バンクのイメージ

補助上限  
**60万円**  
補助率 (8/15)



▲老朽危険空き等除却補助のイメージ

## 2. 立地適正化計画を推進する取組について

### (1) 居住誘導に関する主な取組

#### ③ 壁面屋上緑化補助金・つながりの森づくり補助金

- ・国においては、成長戦略として、GX（グリーントランスフォーメーション）に関する取組が加速。
- ・そのような中、本市では、「緑の基本計画」にて中心市街地、地域拠点、これらをつなぐ公共交通軸を緑化重点地区に設定するなど、都市計画との連携・整合を図っている。
- ・都市緑化に関する施策である、「壁面屋上緑化補助金」や「つながりの森づくり補助金」では、緑化重点地区において補助額等を優遇。

|                | 緑化重点地区 | 緑化重点地区を除く市街化区域 |
|----------------|--------|----------------|
| 補助率            | 2/3以内  | 1/2以内          |
| 補助金の上限額        | 100万円  |                |
| 単位面積当たりの経費の上限額 | 10万円/㎡ |                |

#### ▲壁面屋上緑化の補助率等

個人住宅等：10万円（緑化重点地区の場合は15万円）  
事業所等：20万円（緑化重点地区の場合は30万円）  
生垣：7万円（緑化重点地区の場合は10万円）  
コンクリート構造物撤去：5万円

#### ▲つながりの森づくり補助金（民有地への植樹等への補助）限度額



▲壁面屋上緑化のイメージ



▲つながりの森づくり補助のイメージ



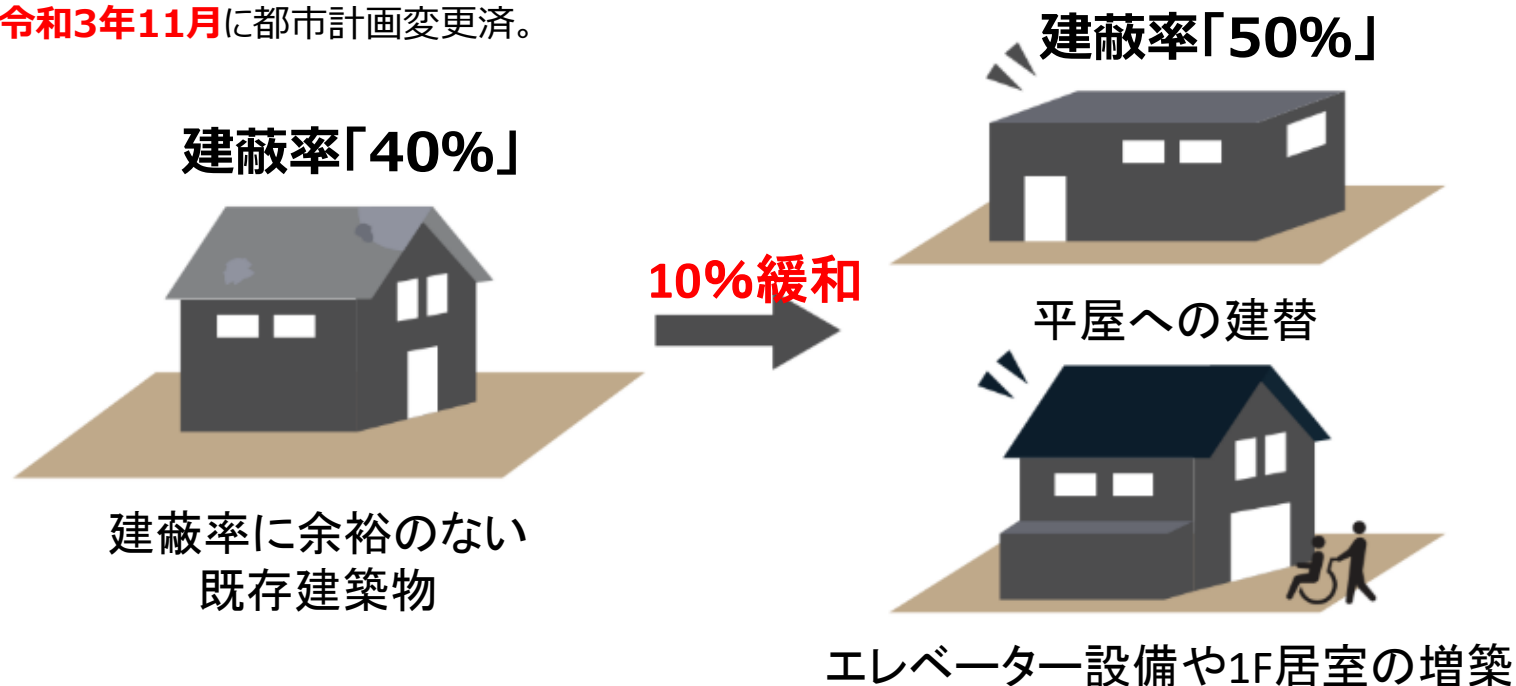
## 2. 立地適正化計画を推進する取組について

### (1) 居住誘導に関する主な取組

#### ④ 建蔽率の緩和（都市計画制度等の活用）

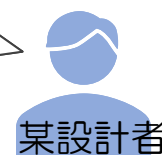
- ・昨年度、居住誘導区域内の第1種低層住居専用地域の建蔽率を緩和（40%⇒50%）し、建築物の平屋への建替やバリアフリー設備の増築を容易にし、居住を促進。

※令和3年11月に都市計画変更済。



○居住誘導区域内で建蔽率の緩和を生かしたことによる関係者の声

新居を検討するにあたっては、従前の居住地からの距離等を重要視し候補地を複数抽出。  
「階段の上り下りがなく、コンパクトかつ効率的な動線の平屋建」という建主のプラン要望があった中で、建蔽率の緩和は、候補地の中から当該地を選んだ一つのきっかけとなった。



※熊本市某区 令和4年7月建築 鉄骨造平屋建 建蔽率46%（限度50%）

## 2. 立地適正化計画を推進する取組について

### (2) 都市機能誘導に関する主な取組

#### ① まちなか再生プロジェクト

- ・まちなか再生プロジェクトは、容積率の割増、高さ基準の特例承認、財政支援により老朽建築物の建替え等を促すとともに、併せて、空地を生み出すことで災害時の避難・活動空間を確保するなど、災害に強い上質な空間を創出する。

#### 【実績】

- ・令和4年度の実績は、令和5年1月末現在で4件。実績の合計としては、まちなか再生プロジェクトを活用したものが9件、その他14件の合計23件。

| 年度  | まちなか再生プロジェクト適用案件                 | 容積率<br>の割増 | 高さ基準の<br>特例承認 | 財政<br>支援 |
|-----|----------------------------------|------------|---------------|----------|
| R 2 | (仮称) 下通ゲートプロジェクト (旧パルコ)          | —          | —             | ○        |
|     | (仮称) 新市街ホテル店舗複合開発新築計画<br>カンデオホテル | —          | ○             | ○        |
|     | (仮称) ダイワロイネットホテル熊本銀座通り           | —          | —             | ○        |
|     | (仮称) KS2プロジェクト                   | —          | —             | ○        |
|     | (仮称) NTT西日本桜町ビル                  | —          | ○             | ○        |
|     | 日本生命熊本ビル                         | ○          | ○             | ○        |
| R 3 | (仮称) FWプロジェクト                    | —          | —             | ○        |
|     | 熊本春日北ビル                          | —          | —             | ○        |
| R 4 | (仮称) 甲玉堂                         | —          | —             | ○        |



▲ (仮称) 第1新世界会館 (旧パルコ)



▲ 日本生命熊本ビル

## 2. 立地適正化計画を推進する取組について

### (2) 都市機能誘導に関する主な取組

#### ② 熊本市公開空地等整備・利活用等推進ガイドラインの策定

- ・まちなか再生プロジェクト等により生み出された公開空地等について、一定のルールのもと賑わい創出等に資する使い方ができるように「熊本市公開空地等整備・利活用等推進ガイドライン」を策定。

**【ガイドラインによる公開空地の利活用イメージ】** ※公開空地等の利用者・使い方などを想定し、検討過程などを掲載

#### ■ 商業施設や飲食店が立ち並ぶ場所の公開空地等



- ・買い物客の休憩利用
- ・路面店によるにぎわいの創出 など



## 2. 立地適正化計画を推進する取組について

### (2) 都市機能誘導に関する主な取組

#### ③ 歴史まちづくりの推進

くまもと歴史まちづくり計画（R2.6月策定）の重点区域である「城下町地区（新町・古町）」及び「川尻地区」において、地域と行政等が協働して、町屋等の歴史的建造物をはじめとする地域資源を活かした取組みを推進

歴史的建造物等  
の保存・活用



周辺環境の  
保全と向上



地域資源の  
魅力発信



▲町屋利活用モデル事業  
(R5.1月竣工 川尻「川ぐら」)



▲夜間景観実証実験  
(R4.10月 川尻船着き場)



▲川尻地区プロモーション動画  
(R5.2月 公開)

## 2. 立地適正化計画を推進する取組について

### (2) 都市機能誘導に関する主な取組

#### ④ 富合町中心市街地土地地区画整理事業

- ・地域拠点である富合地区では、「富合町中心市街地土地地区画整理事業」にて、今年度施行者となる組合が設立済。
- ・地区に未充足である商業施設や医療施設の充足に向け、現在施行者と調整中。

#### 【事業概要】

事業名：富合町中心市街地土地  
地区画整理事業

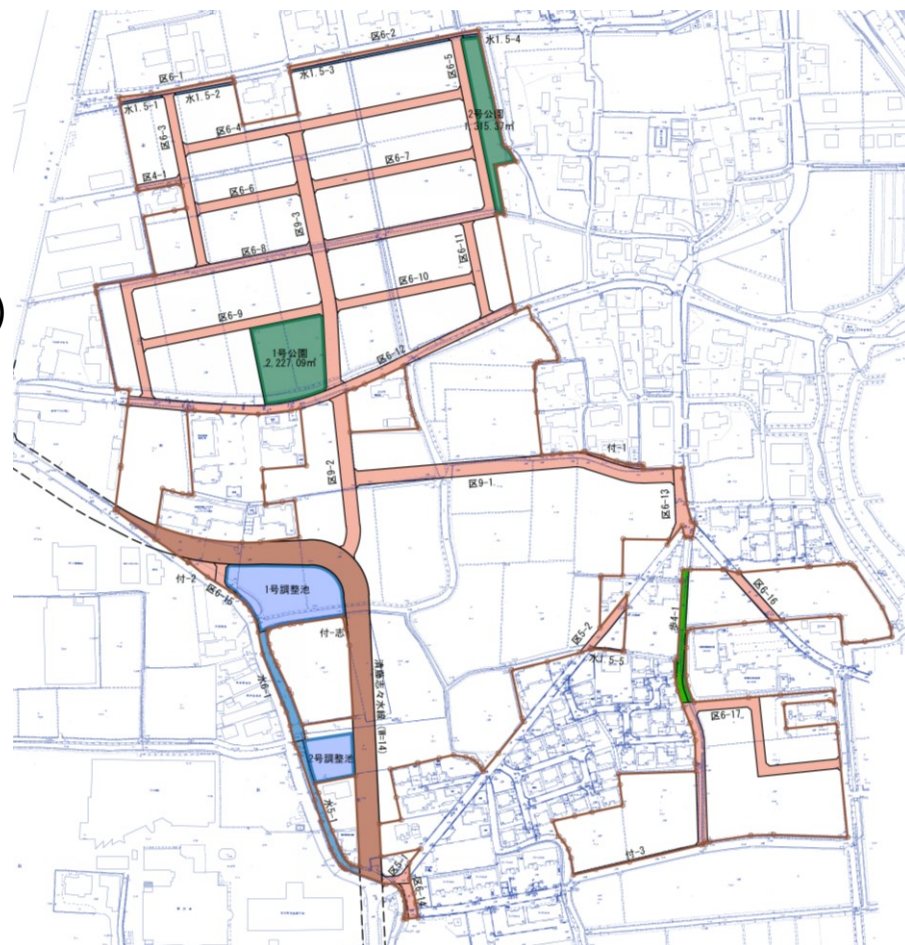
施行者：富合町中心市街地土地  
地区画整理組合（組合施行）

地権者数：53名（認可申請時）

施行区域：約11.8ha

事業費：約21.8億円

事業期間：令和4年～令和9年度



▲土地利用計画図（案）

## (2) 都市機能誘導に関する主な取組

- ・計画期間：令和5年4月 ～ 令和10年3月 （5年間）
- ・事業数：行政65事業、民間28事業（行政及び民間含む） 計93事業
- ・目指すまちの姿： 昼も夜も歩いて楽しめる、いつまでも魅力的なまち

|      |                                                             |                                 |                         |
|------|-------------------------------------------------------------|---------------------------------|-------------------------|
| 基本方針 | 時代の変化に応えるまち                                                 | にぎわいあふれる<br>城下まち                | 安全・安心に<br>住み続けることができるまち |
| 目標   | 時代の変化を見据えた<br>魅力あるまちづくり                                     | にぎわいの創出と<br>回遊性の向上              | 安全で安心できる<br>まちなかへの居住促進  |
| 指標   | ・桜町・花畑周辺地区に魅力<br>があると感じる市民の割合<br>・熊本駅周辺が魅力的であると<br>感じる市民の割合 | ・中心市街地の歩行者<br>通行量<br>・熊本市内の宿泊客数 | ・中心市街地内の居住<br>人口        |

## ▼地域スタートアップ<sup>®</sup>等支援事業



## ▲熊本城特別公開関連事業



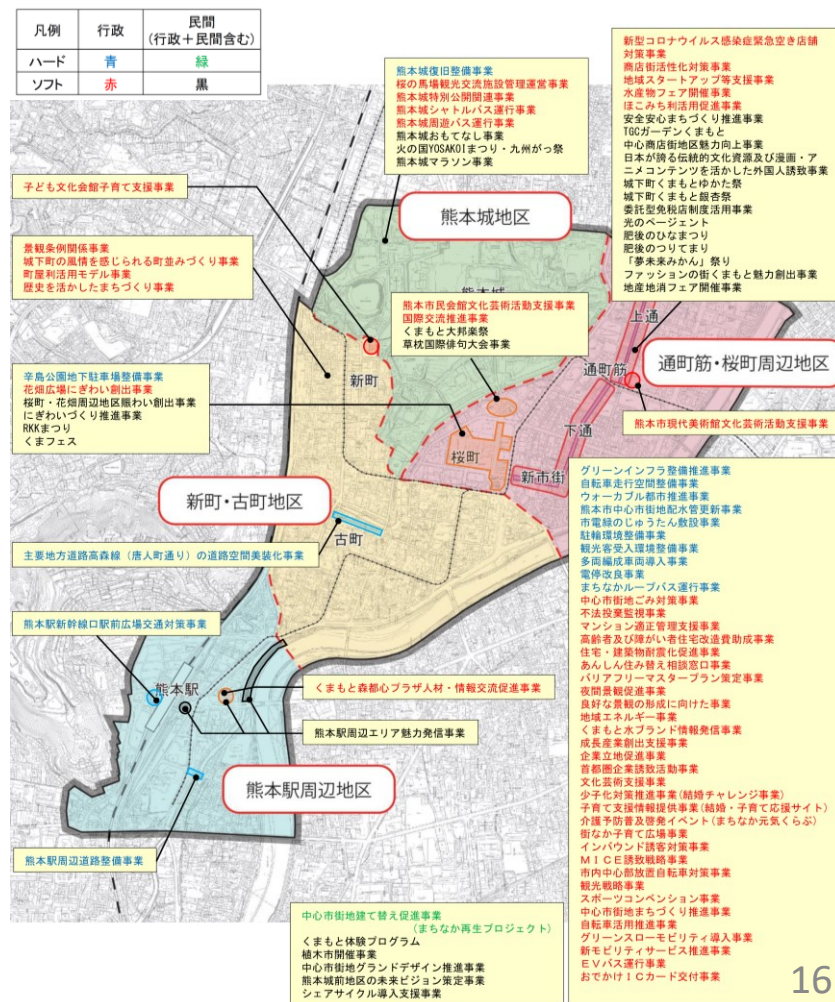
## ▲ウォーカブル都市推進事業



## ▲ビジネスマッチング支援イベント



▲熊本市ビジネス支援施設  
「XOSS POINT.」(クロスポイント)のHP



## 2. 立地適正化計画を推進する取組について

### (3) 地域コミュニティの維持活性化に関する主な取組

#### ① まちづくりセンターへの地域担当職員・相談窓口の設置

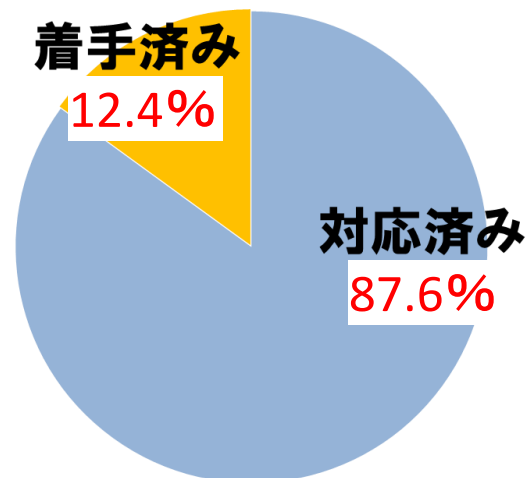
- ・地域コミュニティの維持活性化に資する取り組みとして、まちづくりセンターを設置。
- ・H29～R3で約88%の地域課題に対応するなど、大きな効果を生んでいる。

平成29年4月～

- ◆ まちづくりセンター17箇所の設置
- ◆ 地域担当職員55人の配置 (R4.3現在)

寄せられた地域課題（ニーズ）⇒5年間(H29～R3)で**5,657 件**  
うち、**4,953件(約87.6%)**が対応済。

長年、対応できていなかった困難な課題も解決  
⇒ **市民満足度の向上**



▲地域における防災活動の実施



▲ごみ屋敷の清掃活動の実施

## 2. 立地適正化計画を推進する取組について

### (3) 地域コミュニティの維持活性化に関する主な取組

#### ② 電子回覧板の整備

- ・コロナ禍の中でも、地域活動を継続する取り組みの一つとして北区においては、市公式ホームページ内で「電子回覧板」を整備。

龍田まちづくりセンター管内

# 「電子回覧板」 を開設しました！

広報紙やチラシを北区ホームページに掲載しませんか？

龍田まちづくりセンターでは、町内自治会や地域団体などの取組を広く周知するため、北区ホームページ内に広報紙やチラシ等を掲載する「電子回覧板」を開設しました。掲載後は、熊本市LINEやツイッター、北区フェイスブックでもご紹介する予定です！

こんな時に  
おススメです！

せっかく作った  
チラシを、たく  
さんの人に見て  
もらいたい…

県外に住む地元出  
身者にも、ふるさ  
との様子を知って  
もらいたい…

龍田まちセン 電子回覧板

龍田まちセン 電子回覧板

▲電子回覧板案内パンフレット

龍田まちセン管内 電子回覧板 【1月20日更新】

最終更新日：2022年1月20日 | 北区役所 区民部 龍田まちづくりセンター TEL：096-339-3323 FAX：096-338-3274 E: [tatsudamachizukuricenter@city.kumamoto.lg.jp](mailto:tatsudamachizukuricenter@city.kumamoto.lg.jp)  
担当課の地図を見る

龍田まちづくりセンター管内（龍田・龍田西・橋・榑木・武蔵・弓削の6校区）のイベント情報や地域の広報紙、熊本市からのお知らせなど、役立つ情報を掲載しています！ 不定期に更新していますので、ぜひ、こまめにチェックしてください！ 【各記事のタイトルをクリックしてください。】

|                                                 |                                                                |                                                 |                                          |
|-------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|------------------------------------------|
| <div>お知らせ（タイトルをクリックしてください！）</div>               | <div>龍田公民館（図書室・児童館を含む。）の施設利用の休止等について【1月23日（児童館は1月21日）から】</div> | <div>【2月6日】食育体験！ たつだ・こどもカフェ「食育体験」が開催されます！</div> | <div>弓削校区健康まちづくり委員会会報（令和4年1月10日発行）</div> |
| <div>社 弓削校区より「弓削校区 社協だより」（第51号・2022年1月発行）</div> | <div>龍田校区第6町内会報紙「三つのわ」（2022年1月1日号）</div>                       | <div>【1月分】榑木子ども地域食育「なごみ」が開催されます！</div>          | <div>熊本市 夢もやい館の活動のお知らせ（1月分）</div>        |

▲電子回覧板(市ホームページ内)

## 2. 立地適正化計画を推進する取組について

### (3) 地域コミュニティの維持活性化に関する主な取組

#### ③ デジタル活用の支援に関する取組

・各区において、デジタル活用及びそれへの支援に関する取組を実施。

🌟🌟🌟 KUMAMOTO DIGITAL SUPPORT CENTER 🌟🌟🌟

**くまデジとは!?**

くまもとデジタルサポートセンター（愛称：くまデジ）は若者から高齢の方までデジタルに苦手意識がある方々の不安解消を図り、デジタルを活用した暮らしやすいまちづくりを推進します。

くまデジでは、デジタルの「困った!」をサポートするため、次の事業を行います。

| 相談                  | デジタル相談<br>(無料/30分程度) | 会議サポート                                  | リモート会議のサポート、<br>デジタル機器の貸出<br>(要予約・中央区の団体向け) |
|---------------------|----------------------|-----------------------------------------|---------------------------------------------|
| スマートフォン・タブレットの使い方相談 |                      | 出張派遣によるリモート会議の支援                        |                                             |
| LINEなどの便利アプリの使い方相談  |                      | リモート会議実施のための機材貸出<br>(※中央区内限定とさせていただきます) |                                             |
| リモート会議についての相談 など    |                      |                                         |                                             |

▲くまもとデジタルサポートセンターの設置・運営（中央区）



▲地域による“ちょこっとパトロール”の実施（東区）



▲西区チャンネル まちセンTVの導入（西区）



▲地域自治会への出張SNS講座（南区）



▲ICTを活用した地域支援（北区）

## 2. 立地適正化計画を推進する取組について

### (3) 地域コミュニティの維持活性化に関する主な取組

#### ④ 各区の特性を活かした地域活動に関する取組

・各区においてはそれぞれの特性を活かして、「まちづくり推進経費」など活用し取組を推進。

#### 各区におけるまちづくりの取り組み（一部抜粋）

- ◆ まちづくり懇話会の開催
- ◆ eスポーツを活用した地域交流推進(中央区)
- ◆ 美化活動の啓発事業(東区)
- ◆ 企業や大学等と地域が連携したまちづくり(西区)
- ◆ 防災に関する基調講演・意見交換会の開催(南区)
- ◆ 「北区の魅力！」発信事業（絵画コンクール等）を実施（北区）

など



東海大学と連携し、作成した芳野のスローフードレシピカードと芳野みかんを使ったクラフトビール「芳野えーる」

熊本学園大学と池上校区が連携して商品開発した、地元のネーブルを使った焼き肉のたれ

▲企業や大学等と地域が連携したまちづくり(西区)の例

## 2. 立地適正化計画を推進する取組について

### (4) 公共交通ネットワークの充実に関する主な取組

#### ① 公共車両等の走行環境の改善（基幹公共交通の機能強化）

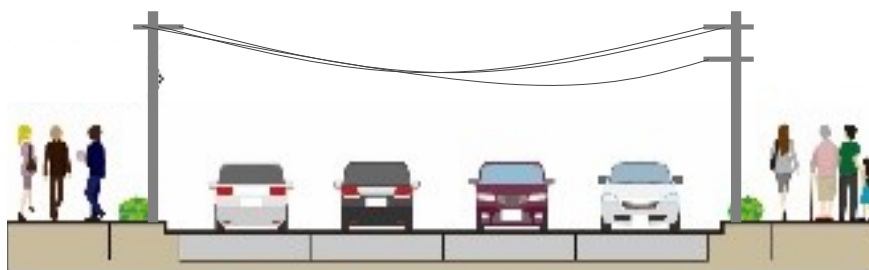
- ・産業道路において、無電柱化事業と併せ、中心部に向かう方面へのバスレーンの導入を検討中。
- ・その他路線についても、バスレーンの導入拡大について検討中。

#### 【産業道路バスレーンイメージ】

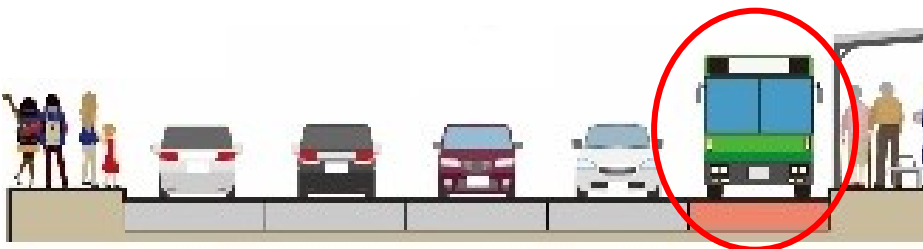
◆無電柱化事業に併せ、中心部方面にバスレーン設置

◆各方面における路線バスの輸送量等

整備前



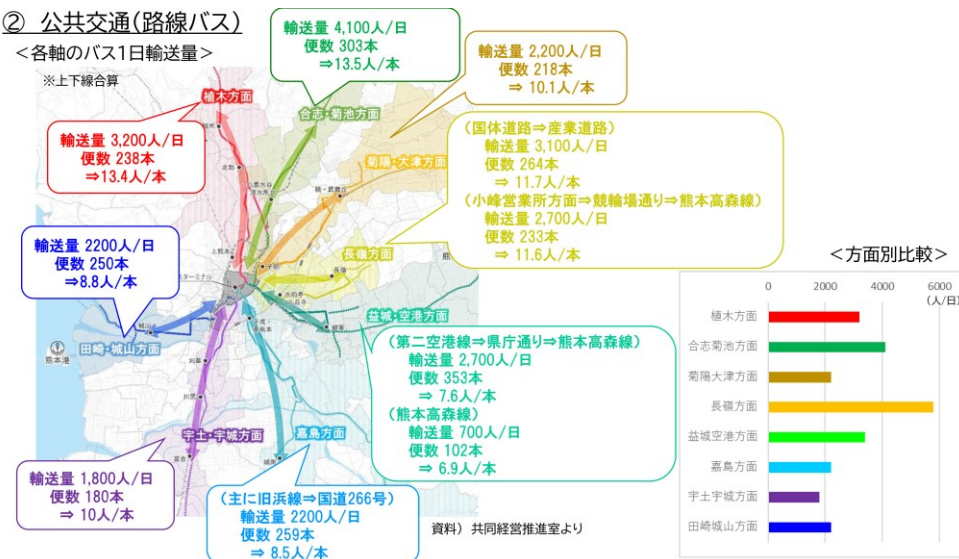
整備後



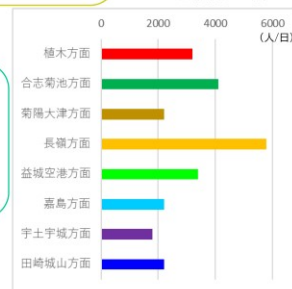
#### ② 公共交通(路線バス)

<各軸のバス1日輸送量>

※上下線合算



<方面別比較>



## 2. 立地適正化計画を推進する取組について

### (4) 公共交通ネットワークの充実にに関する主な取組

#### ② 乗換拠点（植木駅前）の整備（基幹公共交通の機能強化）

- ・安全で円滑な交通を確保するとともに、駅利用者の利便性の向上に資する植木駅前広場の整備を実施。

【植木駅前の改良イメージ（駐輪場及びロータリー）】

整備前



整備後



## 2. 立地適正化計画を推進する取組について

### (4) 公共交通ネットワークの充実に関する主な取組

#### ③ まちなかループバスの導入（バス路線網の再編）

- ・熊本駅、桜町バスターミナル、下通筋、通町筋のバス停をノンストップで結ぶ「まちなかループバス」を社会実験方式で運行。
- ・今年度は運行時間の拡充、フルラッピング車両の運行などを実施。

##### ■右側面



##### ■左側面



▲フルラッピング車両のイメージ

▲1日乗車券のイメージ ※令和3年度からの取組

## 2. 立地適正化計画を推進する取組について

### (4) 公共交通ネットワークの充実に関する主な取組

#### ④ 共同経営を中心とした持続可能なバス路線網の構築（バス路線網の再編）

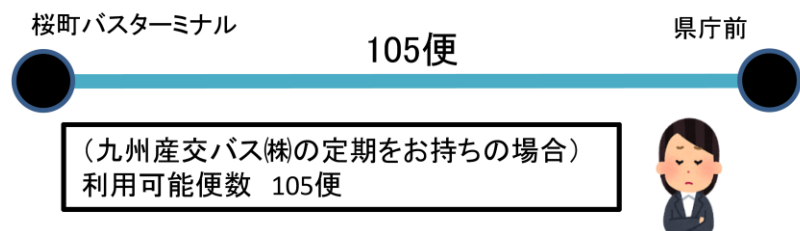
- ・昨年度より、バス会社（5社）の共同経営によるサービスが開始。
- ・今年度は、共通定期の導入などのサービスを実施。



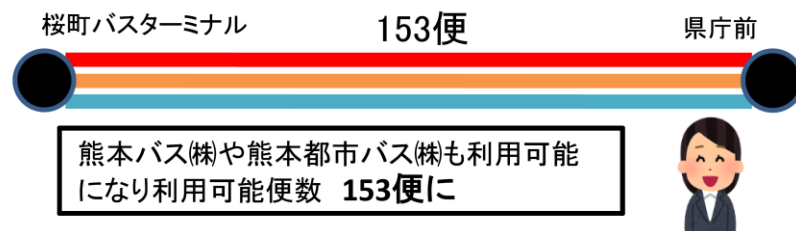
#### 【共通定期券のイメージ】

＜これまでの定期券＞

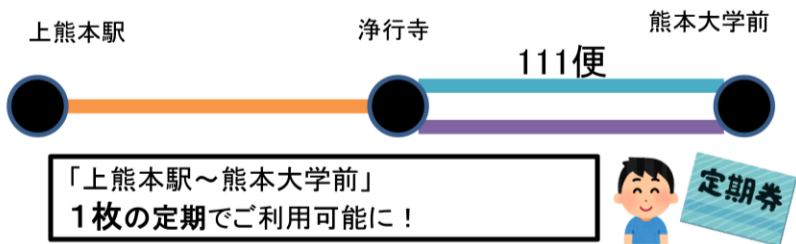
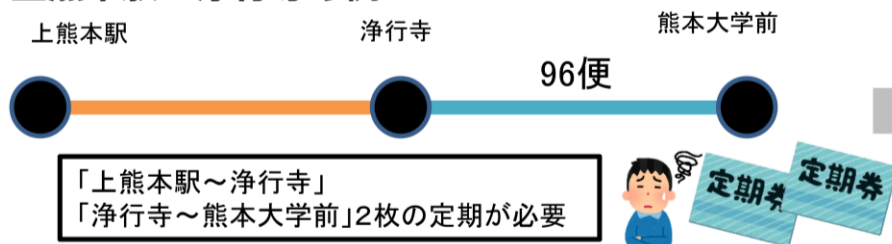
##### 桜町バスターミナル～県庁前の例



＜令和4年4月1日以降販売の定期券＞



##### 上熊本駅～浄行寺の例



## 2. 立地適正化計画を推進する取組について

### (4) 公共交通ネットワークの充実に関する主な取組

#### ⑤ AIを活用したデマンド型タクシーの導入（コミュニティ交通の導入）

- ・ 令和3年度に健軍地区周辺において実証実験を行ったAIデマンドタクシーについて、今年度は、市街地部（長嶺・錦ヶ丘中学校区）と郊外部（天明地区）のエリアで実証実験を実施し、地域特性に応じたコミュニティ交通の仕組みを検証。
- ・ 次年度も周辺地区まで対象の拡大を図り、実証実験の継続を検討し、本格導入を目指す。



## 2. 立地適正化計画を推進する取組について

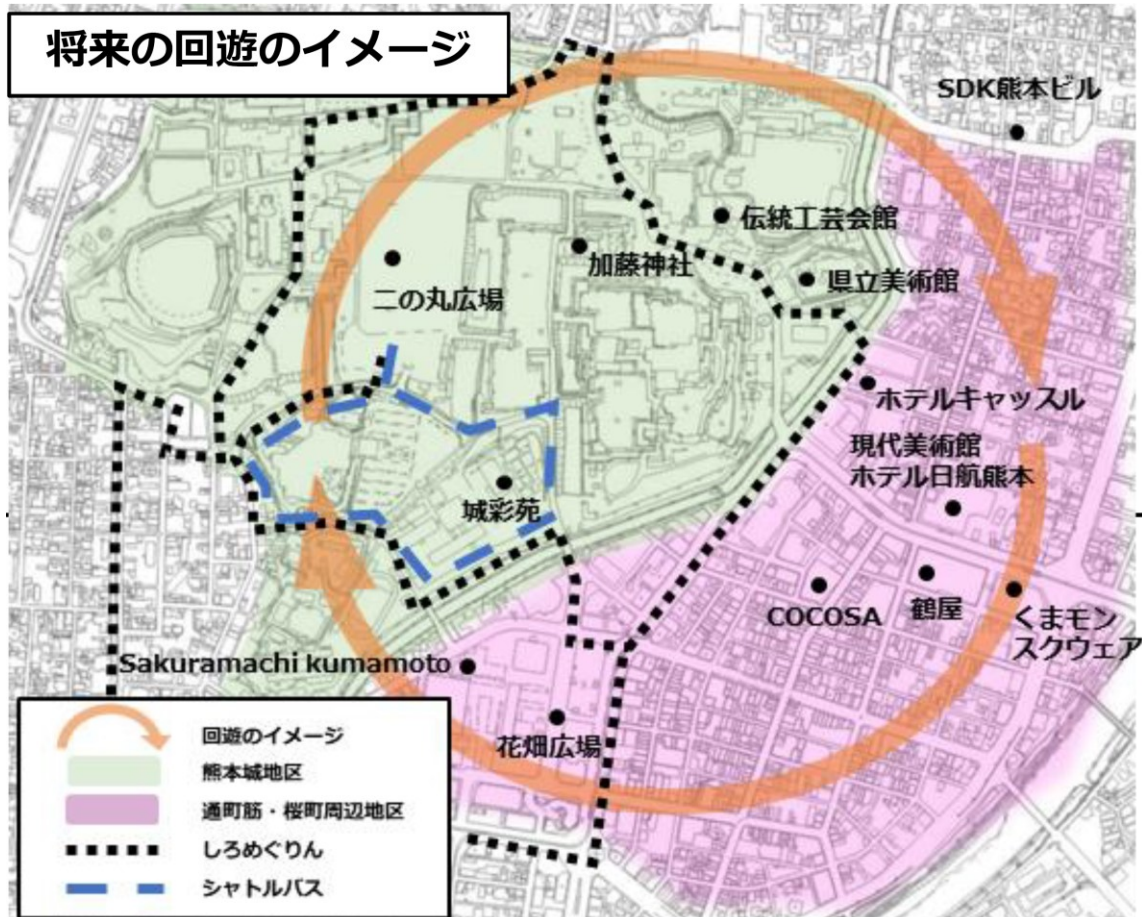
### (4) 公共交通ネットワークの充実に関する主な取組

#### ⑥ グリーンスローモビリティの導入（コミュニティ交通の導入）

- ・ 中心市街地内の移動を円滑にすることで、まちなかでの滞在時間を向上させ、賑わい創出につなげる「グリーンスローモビリティ」について、今年度花畑広場～熊本城エリアにて社会実験。
- ・ 次年度は、更なる拡充に向け、現在ルートや運行形態について検討中。



| 諸元表（抄）  | AR-07     |
|---------|-----------|
| 全長      | 3,960mm   |
| 全幅      | 1,355mm   |
| 軸間距離    | 2,940mm   |
| トレッド前／後 | 965/975mm |
| 最小回転半径  | 4.5m      |
| 車両重量    | 590kg     |



## 2. 立地適正化計画を推進する取組について

### (4) 公共交通ネットワークの充実に関する主な取組

#### ⑦ バス・電車無料の日（公共交通の利用促進）

- ・市民が公共交通を利用する“きっかけ”をつくるとともに、市内の交通渋滞の軽減を図るため、「バス・電車無料の日」を実施（R4.12.24，R5.3.18）。
- ・次年度以降も継続的に実施し、公共交通の利用促進を図る。

【当日の様子】

クリスマス・イブは  
公共交通に乗るばい！ 1日限定

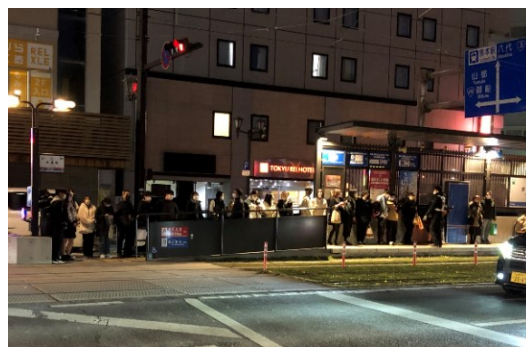
# バス・電車 無料の日 2022

令和4年12月24日土

| 実施内容                                                                                                                                    | 利用が無料、無料対象外の具体例                                                                                                                |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 熊本市を一部でも通過するバス・電車を無料化します。<br><small>※対象は熊本市内に停車しないバス、また一部は利用できません。</small>                                                              | <b>熊本市内</b><br>●バス：市内を通過する路線バス（一部を除く）<br>●電車：市内を通過する路線（一部を除く）<br><b>熊本市外</b><br>●バス：市内を通過する路線バス（一部を除く）<br>●電車：市内を通過する路線（一部を除く） |
| 参加事業者<br>九州産交バス・産交バス・熊本電バス（バス・電車）<br>熊本バス・熊本市バス・熊本市交通局                                                                                  | <b>対象外</b><br>●バス：市内を通過しないバス<br>●電車：市内を通過しない電車<br>●バス：市内を通過しないバス<br>●電車：市内を通過しない電車                                             |
| 利用方法について<br>●バス・熊本電鉄電車<br>乗車時：整理券をお取りください。<br>降車時：整理券を指定の回収場所に入ってください。<br>●熊本電バス（バス・電車）<br>乗車時：整理券をお取りください。<br>降車時：整理券を指定の回収場所に入ってください。 | <b>対象路線について</b><br>●バス：市内を通過する全ての路線バス及び熊本電鉄バス、熊本市電の全線<br>●電車：市内を通過する全ての路線電車<br>●バス：市内を通過する全ての路線バス<br>●電車：市内を通過する全ての路線電車        |

■詳しくは、下記URLまたは右記二次元バーコードからホームページへ  
[https://www.city.kumamoto.jp/hpkj/pub/Detail.aspx?\\_id=5&id=48212](https://www.city.kumamoto.jp/hpkj/pub/Detail.aspx?_id=5&id=48212) バス・電車無料の日 検索

お問い合わせ：熊本市 交通企画課 TEL096-328-2510



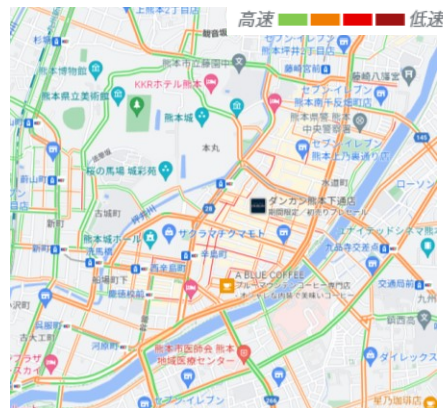
18:00頃（辛島町電停）



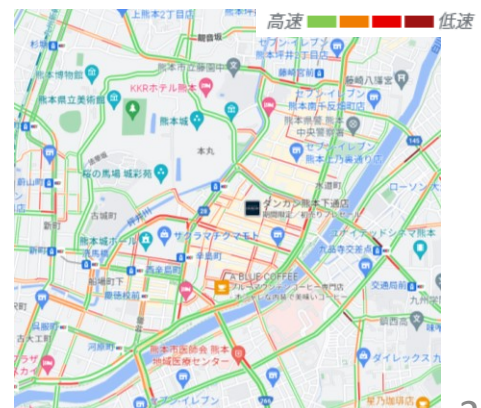
18:30頃（通町筋）

#### 【道路交通状況（中心部比較）】

※グーグルマップ交通状況より



一般的な土曜 19:30



12月24日 19:30頃

## 2. 立地適正化計画を推進する取組について

### (5) 防災視点の強化に関する主な取組

#### ① 防災基本条例の制定

- ・防災に関する基本的な考え方を示し、意識の醸成を図ることにより、地域防災力の最大化を図り、真に災害に強いまちを実現するための「防災基本条例」を制定（R4.10.1施行）。

### 熊本市防災基本条例

#### 【目次】

#### 前文

#### 第1章 総則(第1条—第3条)

#### 第2章 自助、共助及び公助(第4条—第10条)

#### 第3章 情報の収集、分析及び発信(第11条)

#### 第4章 多様性の尊重(第12条)

#### 第5章 復旧及び復興(第13条)

#### 第6章 災害の教訓等の伝承(第14条—第16条)

#### 附則

- 企業・団体等への意見聴取（令和3年11月11日～12月3日）  
対 象 防災関係団体、企業、災害ボランティア団体など 12団体
- 市民アンケート（WEB）の実施（令和3年11月22日～令和4年2月4日）  
回答数 2,077件
- 市民ワークショップの開催（令和3年12月5日）  
会 場 熊本市男女共同参画センターはあもにい 多目的ホール  
講 師 竹内 裕希子 氏（熊本大学大学院先端科学研究部 准教授）  
参加者 39名（校区防災連絡会、防災士、子育て中の女性など）
- 市長とドンドン語ろう！ 防災版の開催（令和4年5月9日～5月23日）  
会 場 各区で開催  
参加者 校区防災連絡会や校区自治協議会等の役員（5回 計78名）
- パブリックコメントの実施（令和4年6月24日～7月25日）  
意見提出者数 9名  
意見の件数 36件



市民ワークショップの様子



市長とドンドン語ろう！ 防災版の様子

▲ 防災基本条例の主な項目

▲ 防災基本条例の検討過程

## 2. 立地適正化計画を推進する取組について

### (5) 防災視点の強化に関する主な取組

#### ② 浸水リスクの積極的周知・震災対処実動訓練の実施

- ・令和4年度に中心市街地（新市街）にて防災フェアを開催し、浸水リスクの周知啓発を実施。10月には災害対応力の強化を図るため「震災対処実動訓練」を市内各校区で実施。
- ・また令和5年度からは、各地の想定浸水深を示す「浸水標識」を設置予定。



▲防災フェアin新市街の様子



▲浸水標識のイメージ



▲震災対処実動訓練の状況

## 2. 立地適正化計画を推進する取組について

### (5) 防災視点の強化に関する主な取組

#### ③ 地域防災活動の優良事例集のとりまとめ

- ・各地域で活発におこなわれ、他地域の参考となるような地域防災活動について、本市全体の地域防災力向上を目的に、「地域防災活動の優良事例集」としてとりまとめ。



令和4年(2022年)度版

#### 地域防災活動の優良事例集



▲令和4年度 地域防災活動の優良事例集

#### 【主な掲載内容】

- 中央区 ★事例(1) 大江校区の防災対策について
- 東 区 ★事例(2) 秋津校区防災連絡会の取組  
(地区防災計画の策定)  
★事例(3) 尾ノ上防災クラブの結成と活動
- 西 区 ★事例(4) 池上校区の防災の取組
- 南 区 ★事例(5) 川尻校区の取組  
★事例(6) 銭塘校区の取組
- 北 区 ★事例(7) 武蔵校区の取組  
(『災害時連絡パネル』ほか)  
★事例(8) 田底校区防災フェアを中心  
とした防災の取組

## 2. 立地適正化計画を推進する取組について

### (5) 防災視点の強化に関する主な取組

#### ④ 防災士のフォローアップ研修の実施

- ・防災士（官民間問わず）の取組の共有や、自助・共助の取組を促進させることを目的とする「熊本市防災士フォローアップ研修」を1月に本市で初めて開催。
- ・今後も継続して研修を実施し、本市の地域防災力の向上を図る。



▲令和4年度熊本市防災士フォローアップ研修  
(パンフレット)



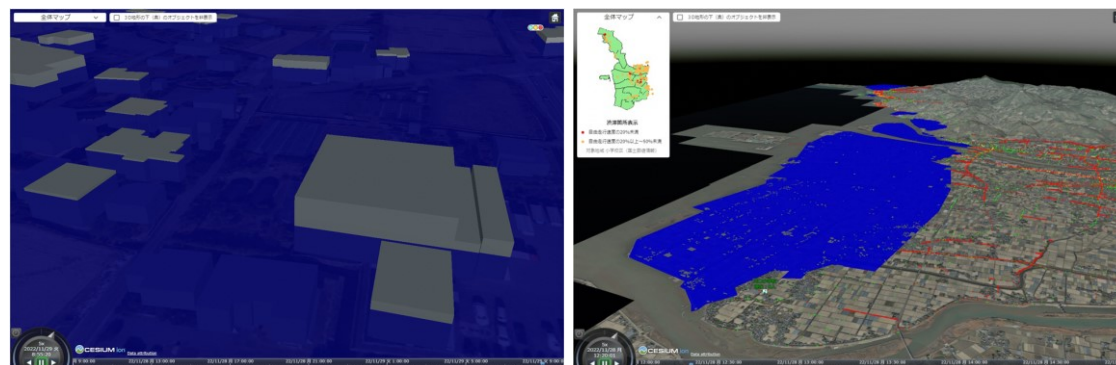
▲当日の状況

## 2. 立地適正化計画を推進する取組について

### (5) 防災視点の強化に関する主な取組

#### ⑤ 天明地区における3D都市モデルを活用したシミュレーション・地区防災計画検討

- ・南区天明地区においては、国や研究機関とも連携し、「3D都市モデル」を用いた災害時のシミュレーション等に関するシステムを構築。
- ・これらのデータや、地域でのアンケート調査結果などを活用し、令和4年度には、同地区の「地区防災計画」を策定。



▲天明地区における浸水時のシミュレーション



▲地区防災計画策定に向けたワークショップの状況